



発行所 財団法人兵庫県消防協会 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号 編集発行人 関山 巧 定価 1部金44円 題字 井戸 知事

消さないで あなたの心の 注意の火

”ありがとう”心から・ひよつごから Ⅱ初の地方開催Ⅱ

第二〇回全国消防操法大会開催される

平成十八年十月十九日(木)に兵庫県立広域防災センターにおいて、第二〇回全国消防操法大会(主催 財団法人日本消防協会)が開催されました。

大会には、全国から出場隊や応援者など六、〇〇〇人以上が集まり、秋晴れの絶好のコンディションのもと、盛大に開催されました。

大阪・淡路大震災から十年を経過した後、初めて開催される大会であることから、初の地方開催として兵庫県で開催されました。大会は、出場隊の入場行進に始まり、日消旗入場、日本消防協会副会長による開会宣言、国旗掲揚、前回大会優勝隊からの優勝旗返還が行われました。続いて、片山日本消防協会会長から挨拶のあと、大野総務副大臣(内閣総理大臣代理)、高部消防庁長官、関口全国消防長会会長から来賓祝辞、井戸兵庫県知事から歓迎の辞がありました。



操法競技

その後、審査長(消防大学校長)から競技上の注意、選手を代表して広島県福山市消防団の選手による選手宣誓が行われ、開会式は終了しました。操法競技には各都道府県代表として、ポンプ車の部二四隊、小型ポンプの部三隊が出場し、熱戦が繰り広げられました。競技では、選手の見事に訓練された動きに全国から集まった応援者から、大きな声援と拍手が沸き起こっていました。兵庫県からは神戸市消防団が小型ポンプの部に出場しました。神戸市消防団は前回大会に合併前の神戸市消防団としてポンプ車の部に出場して準優勝に輝いており、今回も日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、見事な操法を披露していました。全ての競技が終了後、審査結果が発表されるまでの間、神戸

市消防音楽隊による演奏が行われました。その後、審査長から審査結果の発表があり、表彰式が行われました。兵庫県から出場した神戸市消防団は、見事準優勝に輝きました。神戸市消防団の皆様、おめでとうございます。表彰式ではポンプ車、小型ポンプの部とも優勝隊には消防庁長官表彰と日本消防協会会長表彰が、準優勝・優良賞隊には日本消防協会会長表彰が授与され、各番員計九名に優秀選手賞が授与されました。表彰式終了後、引き続き閉会式が行われ、関山兵庫県消防協会会長による万歳三唱、国旗降納、日本消防協会副会長による閉会宣言があり、全ての日程を終了しました。大会の運営にあたり、県内の各消防本部及び各消防団の方々に多大なご協力をいただき、無事に大会を終えることができました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

関連行事の開催

大会の開催に併せて、阪神・淡路大震災で全国から寄せられた支援への感謝の意を全国に発信するとともに、全国の消防関係者や県民の交流の場となるよう、兵庫県が中心となって様々な関連行事が開催されました。大会前日(十八日)には大会の前夜祭として、新神戸オリエンタルホテルで「激励交流会」が開催されました。出場選手を激励するとともに、全国の消防団にエールを送る場、全国の消防関係者が交流する場として行われ、各都道府県出場選手や消防関係者など一、〇〇〇人を越える人達が集まりました。この激励交流会には、各界からの著名人有志のボランティアにより結成された「消防応援団(代表世話人 大沢啓二氏)」や応援ゲストの方々にご出席いただき、出場選手に対して力強い激励のコメントをいただきました。大会当日(十九日)には、「物産展」物と心の交流広場、「防災グッズ展」等の関連行事が行われました。「物産展」物と心の交流広場は大会会場である広域防災センターで行われ、のこぎり等の金物、焼菓や和菓子等の食品、また、漆器類等、県内外の消防団員による生産物や県内の特産品を集めて販売されました。「防災グッズ展」は陸上競技場南側通路で行われ、消防用ホース、住宅用スプリンクラー、住宅用火災警報器等、消防防災機器・グッズが展示されました。その他、陸上競技場にある備蓄施設の公開を行うとともに、「復興の歩み展」として大震災からの復旧・復興のパネル展示、再構築した兵庫の防災体制のパネル展示を行いました。また、実大三次元震動破壊実験施設「E-1 デイフェンス」の見学も行われ、約五〇〇〇人の方々が見学に訪れました。大会翌日(二〇日)には、震災から創造的復興を成し遂げようとする兵庫の姿を見てもらおうと、「防災研修」が行われました。全国の消防関係者六〇〇人以上が参加し、北淡震災記念公園、人と防災未来センターなどの震災関連施設等を見学していただきました。こうして全国消防操法大会に併せて実施した関連行事にも全国から多くの方々にご参加いただき、全ての行事を終了しました。

【小型ポンプの部】

Table with 5 columns: 種別, 都道府県名, 消防団名, 総合得点, タイム. Lists results for the Small Pump category.

【ポンプ車の部】

Table with 5 columns: 種別, 都道府県名, 消防団名, 総合得点, 第1線・第2線の合計タイム. Lists results for the Pump Truck category.

第二〇回全国消防操法大会 成績順位



出場隊整列



出場隊入場行進

熱い
始まり
の
一日が



ホース撤収・排水作業・受付業務等に県下消防団員の皆様にご協力いただきました



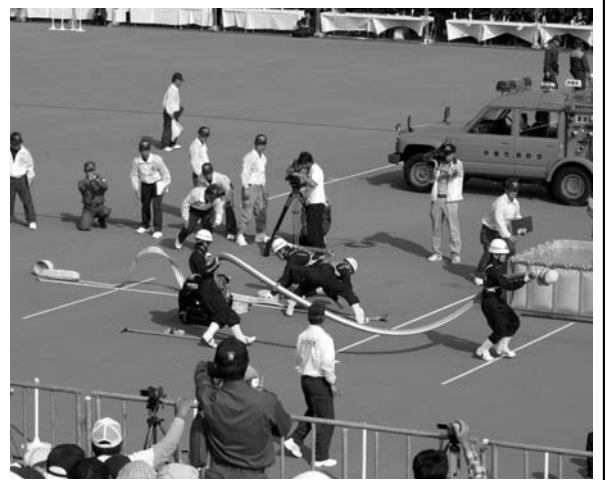
大会会場風景



神戸市消防音楽隊による演奏

長い一日が
終わった
感動を
残した
さわやかな

兵庫県消防協会関山会長の
発声により万歳三唱



神河町消防団が小型ポンプの部に出場しました



神河町消防団の皆様 準優勝おめでとうございます



神河町消防団による操法



防災グッズ展会



備蓄施設の公開・復興の歩み展



物産展にも多くの方々が訪れました

物産展では、県内外の消防団員さんが、自慢の品を持ち寄り、交流しました。



Eーディフェンスの見学

関連行事



物産展にも多くの方々が訪れました

第二〇回全国消防操法大会に出場する神戸消防団の壮行会が開催（十月十五日）され、関山兵庫消防協会会長から藤原神河町消防団団長に対して兵庫消防協会及び県下各消防団からの激励金が手渡されました。

全国消防操法大会出場壮行会



地元開催頑張ります



激励交流会に消防応援団・応援ゲストの方々が激励に訪れました



群馬大会活動事例発表会



記念講演

第十二回全国女性消防団員活性化群馬大会

第十二回全国女性消防団員活性化群馬大会が、平成十八年十一月一日（水）群馬県前橋市のぐんまアリーナ（群馬県総合スポーツセンター）で開催されました。式典に引き続きグリーンドーム前橋における情報交流会、翌二日（木）の前橋市内等視察研修の日程で開催されました。式典は、全国から女性消防団員を始め、消防職・団員約三、七〇〇人が参加する盛大なものとなり、兵庫県からは、日本消防協会副会長としての関山会長と県下女性消防団員十八名を含む総勢三四名が参加しました。オープニングの富岡市消防団音楽隊による演奏に引き続き、開会宣言、国歌斉唱、主催者あいさつ、開催地市長あいさつ、

来賓あいさつ、来賓紹介と進行し、休憩を挟んで群馬交響楽団によるアトラクション、そして障害を克服し、永年優れた詩画の創作活動を続けている、星野富弘さんの記念講演となりました。記念講演は、「いのちの呼び声」と題するもので、星野さんの、生命の尊さを伝える深い語り口に皆引き込まれ、あっという間に予定の時間が過ぎました。参加者は皆、前向きな気持ちにさせられるすばらしい講演となりました。続いて埼玉県川口市、福岡県久留米市、愛媛県松山市、大阪府枚方市から四名の女性消防団員の意見・体験発表が行われました。

内容を競うものではありませんが、どの発表も甲乙付けがたく、女性だからできること、女性にしかできないこと、そして、今後の課題、取組について、明るくさわやかに発表されています。またプロ顔負けの弁舌により、会場内を感動に包む場面もありました。こうした講演や意見発表により、参加者の皆様には、今後の活動に役立てる何かのきっかけがあったものと思います。最後に「大会宣言」と次回開催地の熊本県への大会旗の引き継ぎが行われ、式典は幕を閉じました。兵庫県からの参加団体は次のとおりです。
神戸市北消防団（有馬支団）
姫路市香寺町消防団
尼崎市消防団
川西市消防団
丹波市消防団

神戸市北消防団有馬支団
副支団長 吉田 隆司



私たちが管轄する有馬町は、関西の奥座敷と呼ばれ、日本三古泉、三名泉に数えられる歴史豊かな温泉まちです。町の人口は二、〇〇〇人ですが、土曜日ともなると、湯浴み客や宿泊客で一〇、〇〇〇人を越える人口になります。それに伴って火災危険度も増し、私たち消防団の責務も重要なものとなります。

自然の恩恵を受け豊かで優雅に見える歴史も見方を変えれば、災害の歴史でもあります。六甲山の山裾に在るため、山崩れや洪水が多く、また地震、大火…。有馬町はそれら数多くの災害を乗り越え現在を築いているのです。

私達の先人達は正八八年、全国に先駆けてガソリンポンプを導入しました。この頃は世界的にも蒸気ポンプからガソリンポンプに変わる画期の年代で、各地で蒸気ポンプとガソリンポンプの競争や、試験運転が行われていたようです。有馬の先人達は有馬の町を守るため、歴史と伝統のほかに最新鋭の科学の力を取り入れていたのです。平成七年の阪神・淡路大震災

消防団今昔

55

元宍粟郡一宮町消防団
団長 八家 貞



私は、消防団を退団して、すでに二年の年月が過ぎました。私の人生八〇年の半分、四〇年の間に団員として、又団長として一生忘れることの出来ない災害の一端について記します。

昭和五一年九月十三日、台風十七号の豪雨のために発生した福知、生栖地域の大規模な山崩れは、神戸新聞によって「山津波」として報道されました。この山津波は、面積二〇〇アールに約一、〇〇〇、〇〇〇㎡と推定される土砂流が一挙に襲いかかり、三名の人身と、小学

では、甚大な被害がありました。が、人的被害はなく、ありがたく思いました。有馬支団は六甲山を越えて神戸市街の中心部まで消火活動に出動しました。現在、有馬支団の定員は六〇名で第一分団から三分団まであり、うち二分団は二班に分かれています。平成十三年に、女性団員六名が誕生し、活動を記録し広報したり、火災や救急の劇で予防活動をしたり、今までは違う面で画期的な躍進がありました。私自身は分団長から副支団長になり、三年目を迎えました。ついこの間、入団したように思っていたのですが、振り返ると二五年経ち、若い団員達を指導し、団を引っ張っていく立場になっていました。年々、

用、教育委員会の指示により、臨時休校中で児童が居なかったものの、救出本部並びに救出現場には消防団員、警察官、約二〇〇名、地元住人、近隣の住民約四五〇名、計約六五〇名の人命が助かったものと言えるでしょう。

校を含む十七ヶ所に及ぶ公共施設と人家四〇戸が一次、二次に分かれた土砂流に埋没、流出して大惨事となった災害です。早朝に発生した一次の土石流により、一家六人が生き埋めとなり、地元消防団に出動が要請され、地元住民と共に救助活動を開始、三名までは救出しましたが、残り三名の行方不明者を捜索していた時、対岸で見張りをしていた消防団員が山腹に大きな亀裂が発生するのを見見しました。不明者の救出活動中の消防団員に急報し、活動は中止され、全員急遽退避を開始、隣接の小学校に設けられた救出本部からは校内放送設備にて付近の民家、住民に危険を知らせ、又消防団員は大声で避難を呼びかけながら避難しました。

今にして思い出しても、背筋に寒さを感じる思いがします。この災害における前任の土井睦平団長と、小田副団長の冷静な状況判断と決断に対し、心から敬意と信頼の念を捧げるものです。

先人達の町に対する愛情をよく考えるようになりまし。吉田前団長がよく訓示していた「迅速・安全・正確」をモットーに、これからの支団員一同団結して、私たちの歴史豊かな関西の奥座敷、有馬町を守っていきたく思います。



小学生に心肺蘇生法を指導する女性団員

今思えば、消防団活動は良い経験をさせていたのだと感謝するとともに、消防団員として、住民の生命、身体、財産を守る重責を担うには、家族の理解と協力が必要であり、家族への感謝の気持ちは測りしれないものがあります。



北から南から

「石の宝殿」

高砂市支部

高砂市のほぼ中央部に位置する竜山東面から採石して、高砂の特産品である「たつ竜やまいし山石(ほうでん宝殿いし石)」が生産されています。この「竜山石」は、白亜紀(約一億年前)の火山活動によって噴出した火山灰が凝固して出来た、流紋岩質溶結凝灰岩で、比較的軟質で加工しやすく、古くは仁徳天皇陵の石棺、姫路城の石垣や日本帝国ホテル、国会議事堂、皇居吹上御苑等建築物等にも使われています。

な者の「家型の墓」と考えるのが妥当ではないかとのことです。しかしながら、多くの謎につつまれており、仙台塩釜神社の塩釜、宮崎県霧嶋神社の天逆鉾と並んで日本三奇の一つに数えられています。

また、近年では、竜山石を使った花器・インテリア家具等の「現代宝殿石器」としても見直されています。

また、石の宝殿の近くにある米田天神社前には剣豪「宮本武蔵・伊織」生誕の地があり、そこにも竜山石で造られた日本最大級の石碑「武蔵・伊織生誕地碑」があります。会員の皆様も一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

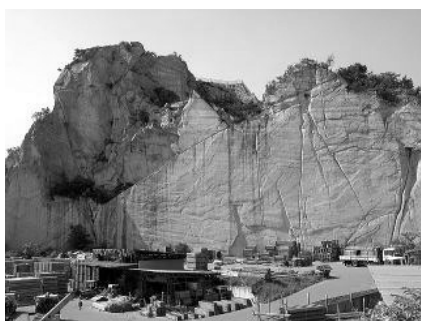
また、近年では、竜山石を使った花器・インテリア家具等の「現代宝殿石器」としても見直されています。

追記

採石場の近くの宝殿山の中腹には、切妻風の突起を後にして家を横たえたような高さ・幅とも約五メートル・重さ約五百トンを超える石造物があります。「石の宝殿」と呼ばれ、おそらく七世紀頃の奈良の極めて有力

ひょうご国体高校野球硬式部が平成十八年九月三〇日から十月四日まで石の宝殿東側の高砂市民球場で開催されました。夏の熱気そのままで大変盛り上がり、決勝戦は早稲田対駒大苫小牧と、甲子園決勝の再現となり、早稲田が栄冠を手中にし、

大会を締めくくりまし。高砂市消防団は初日、二日目と二日間延べ一五〇名の団員が雑踏警備を実施し、事故なく無事大会が終了することに多いに貢献しました。



竜山採石場



宮本武蔵・伊織生誕地碑



現代宝殿石器



石の宝殿

「SHISO-SOON」

宍粟市山崎消防団

横野 正浩 団長



兵庫県の中西部に位置する宍粟市は、平成十七年四月に山崎

町、一宮町、波賀町及び千種町が合併し、誕生した約一四、〇〇〇世帯・人口四五、〇〇〇人のまちです。

その中で最も南に位置する旧山崎町を管轄しているのが、宍粟市山崎消防団です。

我がまちの団長は、昭和五五年四月二日、山崎町消防団第十五分団第一部へ入団後、持ち前の行動力等を評価されて、平成七年より副団長、平成十八年二

月より前団長と全団員の強い推薦により、団長の職に就任されました。

横野団長は、家業の製麺業をされる傍ら、その人柄・人望から子供会連合会長や自治会会計等を歴任され、日々、地域の振興のために「活躍」されています。

現在、市内の四消防団長により宍粟市の消防団合併にむけ、協議がなされておりありますが、団員相互の綿密な連絡体制と、消

防装備の充実を図り、今以上に活動しやすく、全国に自慢できる消防団組織になるよう努力されているところと



わがまちの団長さん

138

「若き行動派団長」

猪名川町消防団

福田 康司 団長



猪名川町は県南東部に位置し、北は篠山市西は三田市、宝塚市、南は川西市に隣接し、大阪から二五キロ、神戸から三〇キロの位置にあります。

また、古くから摂津国川辺郡に属し、文字どおり猪名川の流域にひらけてきた私たちの町、猪名川は、源氏発祥の地である

多田盆地（川西市）に近く、豊臣政権の台所を支えた多田銀銅山の所在地として知られた所で

防団活動をはじめ、地域の行事等においても昼夜を問わず活躍され、また、兵庫県体育指導委員会理事、猪名川町体育指導委員会委員長、猪名川町体育協会理事長としても二〇年間務められ、スポーツを通じて青少年育成にも積極的に取り組み、多大な貢献をされているところで

心的存在として活躍されてきました。近年、猪名川町も団員の高齢化やサラリーマン化が進み、団員の定数維持や昼間における出動団員の確保が課題となっております。

本町消防団は昭和二二年に川辺郡中谷村、六瀬村消防団として発足し、昭和三〇年に猪名川町消防団に改められ、昭和四一年に一部三一分団、団員定数五〇〇名となりました。

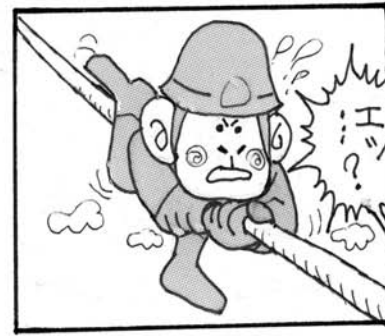
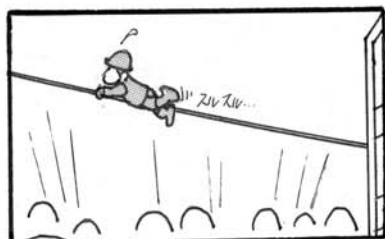
福田団長は、昭和五一年に入団され、昭和五九年に分団長、平成五年から副団長、昨年十二月二〇日に団長に就任され、団員五〇〇名のトップとして地域の安全、安心を守るためご活躍されています。

福田団長も就任して早や一年が経とうとしています。これからは副団長をはじめ、他の消防団幹部と協力し、猪名川町消防団の発展と地域住民の安全・安心を守るため、なお一層のご活躍が期待されています。

ご職業は建設会社の社長をされており、大変お忙しい中、消

防団活動においてもリーダーシップを発揮され、副団長、団員からの信頼は言い表わせないほど厚いものがあります。また、平成四年の兵庫県消防操法大会においては指揮者として出場され、団員時代からも消防団の中

ひょうご君 17 内だまさはる



地区通信

「安全走行及び大災害時対応講習会」

篠山市消防団

篠山市消防団では、この一年の間に、消防車両の出動時において、参集した消防団員の一般車両と接触したり、走行中に管轄が脱落し後方を走行中の一般車両に当たってしまうなどの交通事故が発生したことや、最近の全国的な「飲酒運転の根絶」機運の高まりから、団員の交通安全教育・啓発を図るために、地元警察署である篠山警察署交通課長を招いて、「安全走行講習会」を開催いたしました。

また、九月一日「防災の日」に篠山市が実施した「防災訓練（図上訓練）」に防災会議委員として参加した消防団長が、大災害時に消防団員は「何をなすべきか、どのように行動すべきか」の講習会の必要性を感じ、

消防署員を講師にした「大災害時対応講習会」を、あわせて十月二七日に開催したところで、安全走行講習会においては、警察署から「緊急車両の運転は、「現場にいち早く到着しなければならぬ」という使命感から気持ちが高ぶり、平常心の運転がしにくくなるので、落ち着いて運転を心掛けて下さい」との、自らの経験も交えた講義と、最近全国的に問題となっている飲酒運転について、「飲酒運転は、いかなる場合も許されない。消防団員で火災現場へ向かうときも同じです。消防団員の間で一日に一人は飲酒しない人を決めて、有事の際はその人が運転するなどの対応をしていただきたい」との話もありました。



講習を前に訓示する坂下団長



篠山警察署からの講習

地区通信

「お城を守る」

姫路市姫路東消防団

姫路市の消防団は、従来四消防団、団員数二、〇九六人で構成されてきましたが、この度平成十八年三月二十七日に、周辺四町と合併をして、八団一三六分団、団員数も三、八三八人を有する大組織となりました。

その八団の中で最大の団員数七二〇人を有するのが、姫路市姫路東消防団です。

一九九二年に、法隆寺とともに日本で初めて世界文化遺産に指定された姫路城は、日本を代表する最も完成された城郭建築物で、木造城郭建築群と石造りの城壁、白土塀は、永い歴史の中で、多くの人々の努力と熱意によって保存、整備されてきた貴重な人類の財産であります。

その姫路城のお蔭元にあつて

姫路市姫路東消防団は、市民の生命、財産、そしてその貴重な文化財を守るために日々教養、訓練に励んでいます。

毎年一月に挙行される姫路市消防出初式において、姫路市域の消防団五六分団が姫路城真下のシロトピア記念公園に集結し、式典行事を始め、演技種目として、「はしご乗り演技」また、全分団車両により「車両観閲」などが、盛大に執り行われています。

また、文化財防火デーには、姫路城において自衛消防隊、消防局、近隣の消防分団が、合同で総合的な防火訓練を実施しています。

訓練ではお城に設置された屋内消火栓で、自衛消防隊が初期

消火を行い、消防局・消防団車両が城内進入並びに堀に水利部署し、連結送水管等を活用して「備前丸」に送水、大型放水砲より大天守閣を包み隠すように放水します。

そのほかでは「本丸」「西の丸」などお城のあちらこちらで放水による水柱が舞い上がり、新春の日射しの中虹が架かり、お城を訪れた観光客の目を楽しませていきます。

このような消防訓練のほか、市民の生命を守るため消防団員が応急手当指導員養成講習を受講し、自主防災組織を始め各種団体が実施する応急手当訓練には、積極的に出向き、指導をしています。

最後になりますが、今まで列挙した以外にも、姫路市姫路東消防団は地域に密着したきめ細かな活動を通じて、地域の安全・安心をめざして活動しています。



華麗なるはしご演技



水幕の姫路城

第二五回

全国消防殉職者慰霊祭

第二五回全国消防殉職者慰霊祭が、日本消防協会・全国消防殉職者遺族会の主催により、九月十四日(木)午前十時より東京・虎ノ門の日本消防会館ニッショーホールにて、厳かに執り行われました。

祭壇には、今回新たに十四柱の御霊が、明治初期から現在までの御霊、五、三七七柱とともに奉納されました。

本慰霊祭において合祀されている御霊は、生前に郷土愛護の精神に燃え、住民の生命、身体及び財産を災害から守るため、身を挺し消火活動を行い、また、身の危険をも顧みることなく懸

命な水防活動を行い、尊くもその職に殉じられた全国の消防団員、消防職員、消防協力者の方々です。

式典には、兵庫県から、関山会長、遺族代表者四名が参列しました。

当日は、全国から多数の遺族の方々は今はない肉親の魂との再会を待つ中、日本消防協会旗の入場に始まり、御霊の奉納、黙祷、日本消防協会長片山会長の式辞の後、内閣総理大臣(代理)、高部消防庁長官、関口全国消防長会長からそれぞれ追悼の言葉が贈られ、その後参列者が故人の冥

福を祈り献花しました。続いて、江戸消防記念会から鎮魂の歌(木やり)が披露され、遺族代表よりお礼のことばが述べられ、厳粛のうちに終わりました。



朝晩の冷え込みが、日ごとに厳しくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

編集後記

今月号では、「第二〇回全国消防操法大会開催」と、「第十二回全国女性消防団員活性化群馬大会」、そして「第二五回全国消防殉職者慰霊祭」の記事を掲載しております。全国消防操法大会では、たくさんの方々に参加いただきありがとうございます。

また消防団今昔には、神戸市北消防団副支団長吉田隆司さん、元宍粟郡一宮町消防団長八家貞さんより寄稿いただきました。厚くお礼申し上げます。



兵庫県消防協会 ホームページアドレス



「こんにちは!ひょうごの消防団です」
<http://www.hyogoshoubou.jp/>

吉谷式消防ポンプ自動車

営業品目

- | | |
|---------------|---------------|
| 屈折梯子付消防ポンプ自動車 | 消防救助工作車 |
| 化学消防ポンプ自動車 | 小型ポンプ積載車 |
| 水槽付消防ポンプ自動車 | シバウラ小型動力消防ポンプ |
| 普通型消防ポンプ自動車 | 各種消防用品 |
| 高発泡機付消防自動車 | 消防用ホース |



株式会社 吉谷機械製作所

本社・工場 鳥取市古海356の1
TEL(0857)23-2211(代)
FAX(0857)27-1766

美と力を備えた
新しいテクノロジーが
社会と暮らしを守り続けます。

安心を科学する モリタです。

株式会社モリタ

本社 〒544-0003大阪市生野区小鶴東5丁目5番20号
TEL06(6756)0119 FAX06(6756)3473
東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・富山・松山

